

光市医師会報

昭和58年10月発行

No. 133



島田川河口の鳥（コサギ）

光 市 医 師 会

医師会月間行事

◎定例理事会

9月6日 (火) 7・30PM

医師会館

○協議並び報告事項

1. 臨時郡市医師会正副会長会議(9月17日開催予定)の議題に関して
健保に関する厚生省の諸提案に対する対応について
2. 9月9日 救急の日の行事について
救急週間は9月3日より10日まで
各公民館を拠点として、9月中の各種健康教室出席者に印刷物を配布することに決定
実施報告 福本先生に依頼
3. 老人保健法健康診査診療録内容の検討とその取り扱い方について
40才以上の希望者の取り扱い方
老健事業健康診査の案内の必要性和その方法
光市当局へ要請することとする。その交渉手段方法について
精密検査の内容の再確認
記入方法について
4. 周南3市医師会並びに健保組合協議会報告
5. 光市医師会体育大会の準備
今年はソフトボール
10月16日の予定
近藤先生に準備依頼
6. 乳児健診、育児相談において、LC Cの疑があると、保健婦が直接に鼓ヶ

浦学園に送っていることについての事情調査

7. 慶弔費の問題
内規的解決とする
8. 図書購入について
「医療と事故」
9. 月例会の準備
9月27日(火)とし、議題の検討
学術映画(16mmフィルム)30分
「動脈硬化症への新しい挑戦」上映の可否について
10. 学術講演会の講師の選定について
11. 周南三市役員会引受け、11月の予定
来年度の予算に対して、各種出務手当等の検討の準備
12. ガン征圧とあなたのための放射線展
について
9月16日、17日、18日の3日間
徳山市文化会館 3階にて

◎月例会

9月27日 (火) 7・30PM

○研修会

学術映画

「動脈硬化症への新しい挑戦」

エーザイKK 提供

○報告事項

1. 郡市正副会長会議報告(9月17日)
8月22日日医声明書や日医の態度
についての説明
全国医師大会に望むにおよんでの
医師の対応の仕方について
医療費の大幅削減の施策方法に
関して、又それに対する対応策
医療基準設定に対する反対

声明書に関して

全国大会の情勢報告

2. 58年度健康診査について

診療録等の依頼について

市当局より国保世帯主にのみ(約5000世帯)案内を発送することに決定

精密検査 要指導の方の取り扱い

健康手帳の取り扱い方について

一般検査と精密検査の費用の設定に

関して

社会保険の本人の健診

その他質疑応答

3. 備品図書のご案内

北浜睦夫著 「医療と事故」

4. 下松における健康講演会の案内

5. 光市市民憲章の碑に対する寄附依頼

6. 海王丸見学の案内

下松市・光市医師会対抗 ゴルフコンペ

9月18日 日曜日 白須那カントリークラブで、下松市、光市医師会対抗ゴルフコンペが行なわれた。10時、始球式、大野会長の打ったボールは、紅煙をはなさ曇天の空にとんだ。

ここ数年来、一方におしこめられていた光市医師会側は、多数の若い先生方の加入と歯科医師の緑友会のメンバーの活躍により、上位独占となり、347対375の大差で、長年の屈辱をはらした。

今年は、光市医師会の当番でお世話をいただいた。幹事の高橋、守田先生と、後援の河野薬品の方々、有難うございました。

下松市・光市ゴルフ大会

成績

(☆は光市医師会緑友会メンバー)

	アウト	イン	グロス	ハンディ	ネット	ランク
☆藤村	49	55	104	13	91	27
藤岡	56	51	107	24	83	19
☆高橋	48	50	98	28	70	4
☆光武	44	39	83	14	69	3
☆諏訪	48	43	91	22	69	2
村上	57	52	109	27	82	18
西辻	39	42	81	8	73	8
☆河内山	53	50	103	15	88	24
☆竹中	50	49	99	25	74	11
後	52			30		
篠山	47	41	88	15	73	9
☆儀本	42	43	85	12	73	10
重岡	55	57	112	30	82	17
☆森本	52	47	99	18	81	16
小林	52	46	98	22	76	13
下村	58	61	119	28	91	BB
☆伊藤	54	54	108	28	80	15
玉重	54	51	105	20	85	21
☆大野	49	44	93	20	73	6
☆高島	57	58	115	30	85	20
☆横山	48	45	93	22	71	5
梶原	63	55	118	28	90	25
松野	58	55	113	26	87	23
☆藤原	66	55	121	36	85	22
☆守田	41	43	84	16	68	優勝
武居	48	44	92	19	73	7
☆国本	55	47	102	28	74	12
山本	54	44	98	18	80	14

My Hobby

伊藤 慶二

気が多いというか、いろんなことをやってみますが、あまり長が続きませんですぐ次のことに凝っては以前のは没になっています。絵にしても、書にしても、どうもものにはなっていないようでして、結局は勝負事だけが細々と続いているのが事実のようです。それなりに自分では勝負事には強いと思っています。

鳥に興味を持つようになったのは、顕微鏡や眼底カメラで病院に出入している猪原商会の本正修一氏と、この光市医師会報のお陰であります。病院にきて鳥の話をして帰る本正氏に、仕事の話はしても、鳥の話は真面目には聞いていなかったのですが、医師会報の表紙が段々と欠けてくるようになると、鳥のカラー写真が助け舟で、次第に本気で写真をとりに行くようになりました。そういったことで、今では島田川の河口の鳥にはおなじみになりました。種類の判別もそれなりに出来るようになったし、バードオッチングの楽しさが判るようになったことは、本正氏と医師会報のお陰と感謝しております。

表紙の写真はコサギで、島田川では最近数が増えておりまして一年中見られます。最も見付けやすいのでありふれた鳥と云ってよいでしょう。数はうんとすくなく時々お目にかかるのが、数ヶ月前表紙に出しましたササゴイがいます。季節によりますが時に見られるサギ科の鳥では、もっと大型のオオサギ、頭や羽が青黒いアオサギ、頭

から背中にかけて黄色から橙色のかかった小型のアマサギ等があります。

サギは夕方になると、コロニーに帰ります。この周辺では、平生と下松の州鼻にあります。数百羽以上のサギが狭い林の中に重なるように集まっている様子は、異様に見えます。平生のコロニーは道から見えませんが、州鼻のコロニーは笠戸島へ行く道から見えます。道の東側の小山を御覧下さい。すぐ判ります。島田川のサギはどちらに帰るのか、確定はいたしかねますが、笠戸島の方へとんでいくのを幾度か見たことがあります。

島田川の河原を見渡すと、先ずコサギやカラスが目にはいりますが、望遠鏡を手にしてみますと、実にさまざま鳥、珍しい鳥、美しい鳥に出会います。秋になって渡り鳥の季節になって、一層顔ぶれが賑やかになっております。一度に大体30種以上の鳥を見ることが出来まして、大変に恵まれた場所か身近にあることは幸せだと思います。

あとがき

表紙には鳥でなくて、何か変わったものと願っております。何でも結構です。御協力お願い申し上げます。それとは別に原稿等もよろしく。
(伊藤)

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社